



## 1. 理事会からのお知らせ

### (1) 代表理事挨拶

TCER フェローおよび関係者の皆様方には、日頃より TCER の活動にご支援とご協力をいただきまして、心よりお礼申し上げます。本年 6 月に TCER 代表理事に就きまして、業務総括理事・業務執行理事の小倉義明と会計・研究会担当業務執行理事の小枝淳子を中心として理事らとともに、TCER における研究の発展とその成果の社会への発信のために TCER の活動を推進しております。

特に、昨年度より経済同友会の方々と共に「TCER 改革委員会」を発足し、TECR の活動がより効果的に実施され、より社会に貢献できるような改革を実施しているところです。また、一昨年度・昨年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、TCER の活動も大きく制約を受けた状態が続いてきましたが、本年度からは再開できる活動も増えております。

例えば、産学連携セミナー事業の一環として、従来の月例セミナーに加えて、新しく「特定テーマのセミナー」を実施しております。今年度は、「わが国におけるカーボンプライシング導入に向けて」というテーマで、早稲田大学の有村俊秀教授らが研究を実施しており、2023 年 3 月頃にその成果を発表する予定です。

さらに、最先端学術研究支援事業の一環として、従来の研究プロジェクト助成事業に加えて、「フロンティア研究事業」を開始し、東京大学の川口大司教授をリーダーとした労働経済学、早稲田大学の野口晴子教授をリーダーとした医療経済学の 2 つの研究グループに対して助成が行われる予定です。

また、東南アジアの研究者を日本に招聘する TCER=TIFO フェローシップはコロナ禍で 2 年間募集を中止しておりましたが、水際対策が緩和されたために、今年度は近々募集を再開する予定となっております。

新型コロナウイルスの経済的影響も徐々に落ち着いてきてはいるところですが、米中対立やロシア・ウクライナ戦争やそれに伴う経済安全保障政策によるグローバル・サプライチェーンの混乱、急激な円安やインフレなど、様々な新しい問題が起きています。これらの問題が世界経済及び日本経済に与える影響や、適切な政策対応のあり方などについて、経済学の理論的・実証的研究による知見は有効であるはずですが、TCER ではこうした様々なテーマについて研究を行い、その研究成果を知見として蓄積して社会に発信していくことで、経済問題の解決に貢献することをめざして活動して参ります。皆様におかれましては、引き続き TCER の活動にご支援、ご協力をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

戸堂康之（代表理事・早稲田大学）

## (2) 新理事・監事一覧

2022年6月14日をもって昨年度までの大半の理事・監事の任期が満了し、以下の方々（敬称略）が理事・監事に選任されました。

### 理事

戸堂康之	早稲田大学政治経済学術院	代表理事
小倉義明	早稲田大学政治経済学術院	業務総括理事【業務執行理事】
小枝淳子	早稲田大学政治経済学術院	会計担当【業務執行理事】
安田行宏	一橋大学大学院経営管理研究科	総務(報告書)
坂井豊貴	慶應義塾大学経済学部	財産管理運用担当
明城聡	法政大学経済学部	総務(Web担当1)
長瀬毅	流通経済大学経済学部	総務(Web担当2)
植田健一	東京大学大学院経済学研究科	渉外担当
別所俊一郎	東京大学大学院経済学研究科	企画担当
作道真理	筑波大学システム情報系社会工学域	総務(ニュースレター・名簿)

### 監事

石原章史	東京大学社会科学研究所	監事
真野裕吉	一橋大学大学院経済学研究科	監事

## (3) 2022年度前半の理事会報告

2022年度第1回理事会は、2022年5月24日(火)10時00分～11時45分、東京経済研究センター事務所においてハイブリッド形式で開催され、理事監事は現地出席もしくはWeb会議システム(ZOOM)により参加しました。2021年度事業報告と2021年度会計報告書、また、2022年度事業計画書の変更と2022年度収支補正予算書が承認されました。理事監事候補者の選定と推薦があり、承認されました。評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等、9名の新規フェローの入会も承認されました。最後に、報告事項として、本年度の事業の執行状況について説明、改革委員会からの報告がありました。

2022年度第2回理事会は、6月15日(水)9時30分～10時15分、東京経済研究センター事務所において開催され、理事監事はWeb会議システム(ZOOM)により参加しました。代表理事・業務執行理事の選定が承認され、業務の執行状況に関する報告が行われました。

## (4) 2022年度前半の評議員会報告

2022年度第1回評議員会は、2022年6月14日(火)10時00分から11時05分、東京経済研究センター事務所において開催され、評議員・理事・監事他はWeb会議システム(ZOOM)により参加しました。令和3年度事業報告書、令和3年度会計報告書、令和4年度事業計画

書の変更、及び、令和4年度収支補正予算書が承認されました。また、理事・監事の選任が承認されました。

#### (5) 所属先変更のご連絡のお願い

所属先が変更になった方は、お手数をおかけしますが、TCER事務局 (office@tcer.or.jp) までご連絡下さい。また、メールアドレスの変更を希望なされるフェローも同様に事務局までご連絡ください。必要事項は、氏名（フリガナ）、所属先、所属先住所（郵便番号）、電話番号、メールアドレスとなります。

## 2. コンファレンスご案内・報告

### 公1 国際的学術研究・交流事業

#### (1) TCER=TIFO フェローシップ事業

本フェローシップは、東南アジアの研究者と日本の経済学研究者との間での日本を含めた経済問題に関する共同研究を促進することを目的とし、公益財団法人東芝国際交流財団からの助成を受けて、東南アジアに本拠を置く経済学研究者もしくは東南アジア出身の経済学研究者を日本に呼び寄せる資金を提供するもので、2013年度に開始された事業です。

コロナのため、2021・2022年度分は募集中止としましたが、2023年度分は近日中に募集予定です。

#### (2) 日米欧研究交流事業 (TRIO コンファレンス)

2022年度のTRIOコンファレンスは、2023年3月4-5日に対面で開催する方向で調整しており、テーマは「デジタル・AI」の予定です。

### 公2 学術研究交流促進事業

#### (1) ミクロ経済分析事業 (2022年度 DC コンファレンスとの共同開催)

2022年度DCコンファレンスは10月14日(金)に東京大学マーケットデザインセンターとの共催で開催されました。形式は一部オンラインで、対面部分は東京大学で行いました。  
(<https://www.dc.kier.kyoto-u.ac.jp/28thDCConference.html>)

#### (2) マクロ経済分析事業 (2022年度 TCER マクロコンファレンス) ご案内

第24回TCERマクロ・コンファレンスを今年の11月19日(土)、20日(日)にハイブリッド形式で開催することになりました。

#### (3) 若手研究者育成支援事業(第17回応用計量経済学コンファレンス)

若手研究者育成支援事業の一環として、「第17回応用計量経済学コンファレンス」(早稲田大学・スーパーグローバル大学創成支援・実証政治経済学拠点、政治経済学術院経済学研究科との共催)に資金支援を致します。同コンファレンスは、応用ミクロ計量経済学分野における大学院生や若手研究者が最新の研究を報告し、意見交換をする場です。開催の詳細は以下のとおりです。

開催日： 2022年11月5日(土) 9:30-17:30

場所： 早稲田大学・早稲田キャンパス・リサーチイノベーションセンター・121号館(オンラインとのハイブリッド)

#### (4) TCER 定例研究会 (2022年度 TCER 研究会) 報告

2022年度のTCER研究会は早稲田大学にて開催されています。フェローの方はいつでも参加できます。今年度前半は以下の通り開催されました。

##### ミクロ実証経済学ワークショップ

4月7日(木) 16:30-18:00 ハイブリッド

川口大司(東京大学経済学研究科)

Training, Productivity, and Wages: Direct Evidence from a Temporary Help Agency

5月19日(木) 16:30-18:00 ハイブリッド

牧野圭吾氏(東京大学大学院)

Dissenting and Opinion Writing in the United States Courts of Appeals

6月9日(木) 16:30-18:00 オンライン

小西祥文氏(慶応大学)

Is Ride-sharing Good for Environment?

6月23日(木) 16:30-18:00 ハイブリッド

Dmitri Koustas (University of Chicago)

Unemployment Insurance Incentives of Self-Employed and Marginally-Attached Workers

6月30日(木) 16:30~18:00 オンライン

Jun Goto (Kobe University)

The Roots of Political Protests: Persistent Effects of Having Voting Rights in Macroeconomic Crises

7月14日(木) 16:30~18:00 ハイブリッド

Nori Tarui (University of Hawai'i at Mānoa)

The Roots of Political Protests: Persistent Effects of Having Voting Rights in Macroeconomic Crises

7月21日(火) 16:30-18:00 ハイブリッド

加藤隆夫 (コルゲート大学)

Working Hours, Top Management Appointments and Gender

10月6日(木) 16:30-18:00 対面

Ken Onishi (Hitotsubashi University)

The Decline of Labor Share and New Technology Diffusion: Implications for Markups and Monopsony Power (joint with Shoki Kusaka, Tetsuji Okazaki, Naoki Wakamori)

### Macroeconomics Workshop

4月25日(月) 10:40 - 12:10 オンライン

Daisuke Ikeda (Bank of Japan)

Digital Money as a Medium of Exchange and Monetary Policy in Open Economies

5月16日(月) 10:40 - 12:10 ハイブリッド

Sagiri Kitao (University of Tokyo / RIETI)

Why Women Work the Way They Do: Roles of Fiscal Policies

5月23日(月) 10:40 - 12:10 オンライン

Jouchi Nakajima (Hitotsubashi University)

Extracting firms' short-term inflation expectations from survey comments using text analysis

5月30日(月) 10:40 - 12:10 ハイブリッド

Ponpoje Porapakarm (National Graduate Institute for Policies Studies (GRIPS))

The Lifetime Costs of Bad Health

6月13日(月) 10:40 - 12:10 オンライン

Minamo Mikoshiba (University of Tokyo)

A Welfare Analysis of Long-Term Care Insurance in Japan

6月20日(月) 10:40 - 12:10 ハイブリッド

John Stachurski (Australian National University)

Asset Pricing Models with Preference Shocks: Existence and Uniqueness

6月27日(月) 10:40-12:10 オンライン

Ryohei Oishi (Bank of Japan)

A Comparison of Japanese and US New Keynesian Phillips Curves with Bayesian VAR-GMM

7月4日(月) 10:40 - 12:10 オンライン

Kao Nomura (University of Tokyo)

The Effects of Trend Inflation on Firm Uncertainty and Price Setting Behavior

7月11日(火) 10:40 - 12:10 ハイブリッド

Tamon Asonuma (IMF)

Expenditure Consolidation and Sovereign Debt Restructurings: Front- or Back-loaded

7月25日(月) 10:40-12:10 ハイブリッド

Tomoo Kikuchi (Waseda University)

Superpowers, Globalization and the World Order

10月3日(月) 10:40-12:10 ハイブリッド

Kwanho Shin (Korea University)

The Development of Local Currency Bond Markets and Uncovered Interest Rate Parity

### Microeconomics Workshop

4月26日(火) 16:30-18:00 オンライン

Yichuan Lou (University of Tokyo)

Optimal Delegation with Information Manipulation

### グローバル経済史部会

6月14日(火) 16:30-18:00 対面

小林篤史氏 (京都大学)

International Bimetallism and Intra-Asian Settlements, 1828-70: Mechanism of Gold and Silver Points

6月28日(火) 16:30-18:00 対面

James Harry Morris (Waseda University, Waseda Institute for Advanced Study)

Reassessing the Causes of Success and Disaster: The Development of Ashio Copper Mine during the Meiji Period

7月5日(火) 16:30-18:00 オンライン

Patrice Baubeau (Université Paris Nanterre)

Monetary Forms and Social Structures: The Evolution of Private Ownership of Money

7月12日(火) 16:30-18:00 ハイブリッド

Yu Mandai (Mitsui-Bunko)

近世大坂の法制度と延為替貸付

### ゲーム理論と実験経済学部会

6月24日(金) 16:30-18:00 対面

Charles Noussair (University of Arizona)

Don't tell anyone I lost to a girl! Gender stereotypes and hiding low performance

7月1日(金) 16:30~18:00 対面

Alina Velias (London School of Economics)

The best is yet to come: Retirement and Prosociality

7月8日(火) 16:30-18:00 対面

Matias Nunez (Ecole polytechnique)

Trimming extreme reports in preference aggregation

### 公3 学術研究助成事業

#### (1) 研究プロジェクト助成事業

10件の応募があり、うち5件に助成が決まりました。

#### (2) 緊急課題対応プロジェクト事業 (フロンティア研究事業)

TCERでは2022年度より新しい研究プログラムを発足しました。経済同友会ゆかりの二十一世紀文化学術財団から寄付いただいた解散時残余金のうち、1500万円を積立金としたので、これを原資として5年にわたり助成します。

新しい研究プログラムのテーマは「労働 labor」と「健康経済学 health economics」、それぞれ川口大司先生(東京大学)と野口晴子先生(早稲田大学)がリーダーです。さらに2023年度より、財政をテーマとするプログラムの開始も予定しています。

2022年度は主に以下のコンファレンス・大会に予算を支出する予定です。

- ・ Asian & Australian Society of Labour Economics (AASLE) 2022大会の後援  
(<https://www.aasle.org/tokyo-conference-programme>)
- ・ 東京労働経済学研究会ならびに労働経済学コンファレンスの共催  
(<https://sites.google.com/site/tokyolaborwkshp/home>)
- ・ Asian Workshop for Econometrics and Health Economics 大会の後援  
(<https://www.waseda.jp/prj-wishproject/asian-wehe/>)

### 編集後記

秋空が高く澄み渡り、秋の訪れを感じる季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。ニューズレターNo. 62をお送りいたします。お忙しい中、ご執筆下さった理事やコンファレンス主催者の方々に感謝申し上げます。引き続きTCERをどうぞよろしく願いいたします。

Newsletter に関するご意見やご感想は代表理事 戸堂康之 [yastodo@waseda.jp](mailto:yastodo@waseda.jp)

または総務理事 作道真理 [sakudo@sk.tsukuba.ac.jp](mailto:sakudo@sk.tsukuba.ac.jp) までご連絡下さい。

=====

公益財団法人 東京経済研究センター

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-7-10 山京ビル本館 703 号室

Tel & Fax 03-3239-2524 Email: [office@tcer.or.jp](mailto:office@tcer.or.jp)